

(学校名) 大連日本人学校

## 学校・周辺環境



## 【学校について】

児童生徒数:幼稚園40名、小学部112名、中学部25名  
職員数:31名

2015年4月に校舎の移転を行い、現在4年目を迎えています。校内はとともきれいです。警備員が24時間常駐する体制で、安全対策をしています。また、下校も全職員が対応し、毎日が訓練です。本校は、4月始まりの3学期制の学校です。



## 【授業の様子】

学校は2015年4月に大連市内から開発区に移転しました。子どもたちはとても素直で、日本の教育課程に沿った授業をしていますので、海外にいることを忘れてしまうほどです。しかし、現地の学校との交流や企業への見学に出掛ける学習がありますので、現地のことを学び、日本との違いや良さに気付くことができます。国際感覚豊かな子どもを育てることができます。また、運動会やなかよし集会など、幼・小・中合同での活動がありますので、思いやりをもった優しい子どもを育てることもできます。



## 【主な行事】

1学期:入学式、中学部遠足(登山)、運動会、なかよし集会(幼稚園～中学部)  
2学期:修学旅行、総合的な学習の時間の発表会(中学部)、ウィンターコンサート(小学部)  
3学期:卒業生を送る会、卒業式

なかよし集会では、幼稚園～中学部3年生が縦割り班を組み、活動します。上学年の子が下学年の子の面倒を見ながら活動します。

運動会は、小学部・中学部が合同で行います。  
左の写真は、運動会、西安へ行った修学旅行の写真です。



## 【現地理解教育・国際交流】

小学部4年生、中学部が現地校と交流を行っています。

小学部4年生は、現地校に出掛けて行ったり、現地校の子を迎え入れたりして、日本の文化を教えたり、中国の文化を教えてもらったりして交流しています。左の写真は、現地校に出掛けて行って、変面のデザインや色の意味を教えてもらった後に、実際に変面を作成している様子です。

中学部は、現地の中学に出掛けて行き、部活動の交流をしています。最初にヨガを教えてもらい、その後卓球、バドミントンなどで交流しています。

## 生活環境



## 【住居】

教員の住宅は、大連開発区にあり、学校契約の指定のマンションに住んでいただけます。部屋には必要な家具は付いており、布団も学校側が用意します。カードキーを持っていないとエレベーターで住んでいるフロアに行くことができませんし、部屋の鍵はオートロックですので、女性でも安心して住むことができます。通勤はマンション前まで職員用の通勤バスでの送り迎えがありますので便利です。

左の写真は、住居周辺の様子です。



## 【周辺のお店・病院等】

買い物等は徒歩圏内にいくつものショッピングモールや市場があります。物価が安く、過ごしやすいです。日本の食材や調味料など、日本の物も手に入りやすいです。また、日本食の料理店も近くにあり、食事には困りません。食事は現地のお店なら8元～20元くらいで、日本食なら50元以内くらいで食べることができます。携帯電話は、ほとんどの教員が、月に40元くらい以下です。宗教上の問題もありませんので、とても住みやすい所だと思います。

左の写真は、住居より徒歩3分程度のショッピングモールです。



## 【物価・休日・現地独自の文化等について】

大連は、北京やソウルから航空機で1時間ほどの立地にあり、とても便利です。海や山があり、自然にも恵まれています。料理は、海鮮系が名物です。

交通費が安く、ほとんどの公共バスは1元です。タクシーは10元～、電車や地下鉄は2元くらい～です。現地には親切な人が多く、言葉が分からなくても丁寧に教えてくれようとしています。大連は、日本語のできる人が多い世界でも有数(世界一とも言われている)の都市です。比較的治安が良く、親日的な人が多く安心して生活できる環境です。

左上の写真は、市内の旧ヤマトホテルです。左下の写真は、住居から南方の景色です。

## 応募者へのメッセージ

校長より

以下の3点を重視します。

- 1 子どもが好きで、教員としてやる気・向上心がある人。
  - 2 職員と共に協力し、職務を遂行する人。
  - 3 自己の体調に気を付け、健康に自信がある人。
- 国内とは異なった環境ですが、共に頑張ろうと思う人は、是非応募してください。

学校採用教員より

今年で2年目になります。国際的な感覚を持った児童生徒、日本各地から集まった先生方と充実した毎日をおくっています。日本国内との環境の違いを楽しみながら、一緒に頑張りましょう。